



2024年3月21日

各位

会社名 日本航空株式会社
代表者 代表取締役社長執行役員 赤坂 祐二
(コード: 9201 東証プライム市場)
問合せ先 財務部長 西澤 修英
(TEL 03-5460-3121 (代表))

2024年3月期通期連結業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最新の業績の動向を踏まえ、2023年10月31日に公表した2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の通期連結業績予想および配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想の修正(2023年4月1日~2024年3月31日)

	売上収益	財務・法人所得税前利益 (EBIT)	親会社の所有者に帰属する 当期利益
前回発表通期予想(A) (2023年10月31日公表)	百万円 1,684,000	百万円 130,000	百万円 80,000
今回発表通期予想(B)	1,653,000	140,000	90,000
増減額(B-A)	△31,000	+10,000	+10,000
増減率(%)	△1.8	+7.7	+12.5
(参考)前期連結実績 (2023年3月期)	1,375,589	64,563	34,423

2. 2024年3月期配当予想の修正

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2023年10月31日公表)		30円00銭	60円00銭
今回修正予想		40円00銭	70円00銭
当期実績	30円00銭		
前期実績 (2023年3月期)	0円00銭	25円00銭	25円00銭

3. 連結業績予想修正の理由

上表の通り、2024年3月期の通期連結業績予想について、最新の収入および営業費用を反映し、通期連結売上収益、EBIT、親会社の所有者に帰属する当期利益の見通しを修正いたします。

売上収益については、国内旅客収入は単価の上振れにより前回予想を上回って推移しているものの、国際旅客収入は主に日本発需要の落ち込みにより前回予想を下回って推移しており、前回予想を310億円下回る見込みです。

営業費用については、燃油価格の下落による燃油費の減少や燃油費以外の費用削減に努めることで、前回予想を220億円下回る見込みです。

また、2024年1月2日に発生した日本航空516便と海上保安庁機との衝突事故で全損したエアバスA350-900型機(JA13XJ)の機体保険金の受領に伴い、その他の収入として199億円の計上を見込んでおります。

以上の結果、2024年3月期通期連結業績予想について、売上収益1兆6,530億円（前回発表通期予想比△310億円）、EBIT1,400億円（同+100億円）、親会社の所有者に帰属する当期利益900億円（同+100億円）にそれぞれ修正いたします。

4. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆さまへの還元を経営の最重要事項のひとつとしてとらえており、将来における企業成長と経営環境の変化に対応するための投資や強固な財務体質構築に資する内部留保を確保しつつ、継続的・安定的な配当に加え、自己株式の取得を柔軟に行うことで、株主の皆さまへの還元を積極的に行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、上記の通期連結業績予想の修正を踏まえて、2024年3月期の期末配当予想を1株当たり40円、年間配当予想を1株当たり70円にそれぞれ上方修正いたします。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上